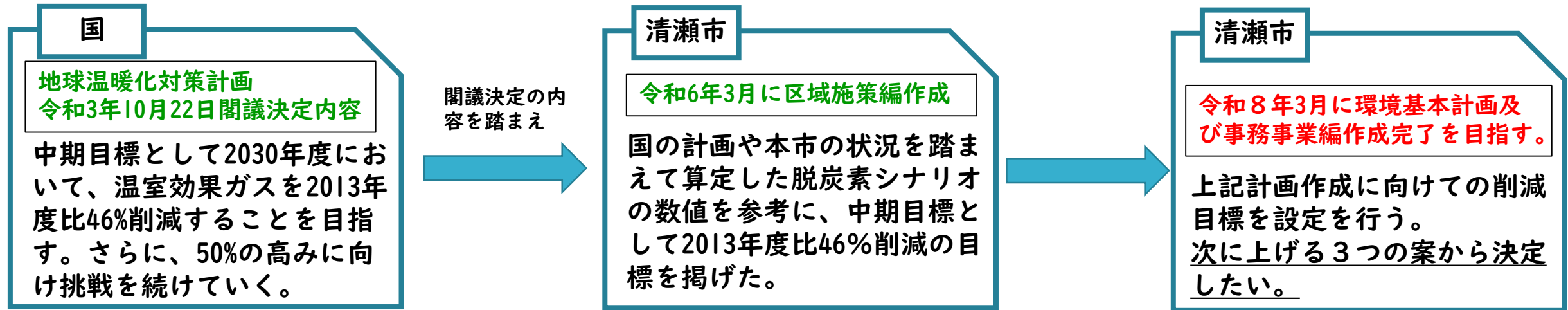


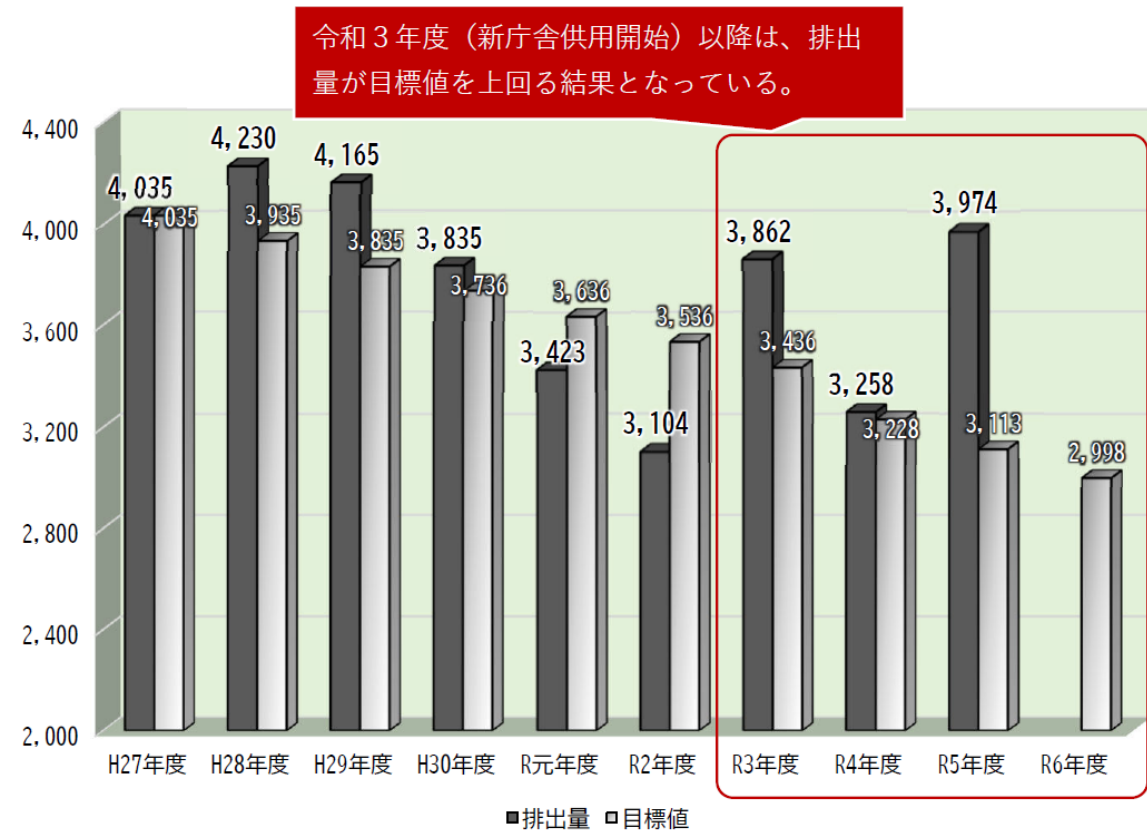
第三次清瀬市環境基本計画及び地球温暖化 対策実行計画（事務事業編）における二酸化 炭素排出量削減目標値の設定について

計画の背景と位置付け及び国と清瀬市の取り組み

- 地球温暖化対策として国内外で脱炭素社会へ移行する機運が高まっていることを受け、本市では令和32（2050）年までに二酸化炭素（CO₂）排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指していくことを宣言しました。
- 清瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）及び（区域施策編）は、令和32（2050）年までの二酸化炭素排出量の実質ゼロを実現するため、市が率先して排出量削減に向けて取り組みを行い、市民・事業者の自主的かつ積極的な取り組みを喚起するとともに、市域の自然的社会的条件に応じた温室効果ガスの排出抑制等に向けた取り組みを推進するためのものです。
- 本計画は、国や東京都の計画、本市の上位及び関連計画を踏まえたものとします。



清瀬市温室効果ガス排出量の推移について



※令和3年度から4年度にかけては排出量が大きく減少し、令和5年度においては排出量が増大している。これは、電力の排出係数の低い事業者から高い事業者へ電力の調達先が変わったことが要因と考察する。

目標値の設定について

目標値①

	排出量(t-CO2)	基準年度比 (%)	目標値(t-CO2)	目標削減率 (%)
H25年度	4,190			
R元年度	3,423	-15.17%	3,636	
R2年度	3,104	-23.07%	3,536	
R3年度	3,862	-4.29%	3,436	14.8%
R4年度	3,258	-19.26%	3,228	20.0%
R5年度	3,974	-1.51%	3,113	22.9%
R6年度		-100.00%	2,998	25.7%
R7年度		-100.00%	2,882	28.6%
R8年度			2,718	35.1%
R9年度			2,605	37.8%
R10年度			2,491	40.5%
R11年度			2,378	43.2%
R12年度			2,265	45.9%

※第二次計画同様の毎年度均等排出量削減を目標にした場合

清瀬市温室効果ガス排出量の推移について

目標値②

	排出量(t-CO2)	基準年度比 (%)	目標値(t-CO2)	目標削減率 (%)
H25年度	4,190			
R元年度	3,423	-15.17%	3,636	
R2年度	3,104	-23.07%	3,536	
R3年度	3,862	-4.29%	3,436	14.8%
R4年度	3,258	-19.26%	3,228	20.0%
R5年度	3,974	-1.51%	3,113	22.9%
R6年度		-100.00%	2,998	25.7%
R7年度		-100.00%	2,882	28.6%
R8年度			2,716	35.2%
R9年度			2,603	37.9%
R10年度			2,489	40.6%
R11年度			2,376	43.3%
R12年度			2,263	46.0%

※区域施策編の目標である2030年46%削減を目標にした場合

目標値③

	排出量(t-CO2)	基準年度比 (%)	目標値(t-CO2)	目標削減率 (%)
H25年度	4,190			
R元年度	3,423	-15.17%	3,636	
R2年度	3,104	-23.07%	3,536	
R3年度	3,862	-4.29%	3,436	14.8%
R4年度	3,258	-19.26%	3,228	20.0%
R5年度	3,974	-1.51%	3,113	22.9%
R6年度		-100.00%	2,998	25.7%
R7年度		-100.00%	2,882	28.6%
R8年度			2,588	38.2%
R9年度			2,465	41.2%
R10年度			2,341	44.1%
R11年度			2,218	47.1%
R12年度			2,095	50.0%

※政府実行計画の目標2030年50%削減を目標にした場合

まとめ

- ・ 先行して設定されている計画である区域施策編の削減目標が46%であり、計画間の整合性を取りたい。
- ・ 近年、各公共施設でのC O 2 排出量が増加傾向であり実効性に欠ける可能性があること。



各計画の目標値

区域施策編の目標と同様の2030年までに2013年度比46%削減を目標値として設定したい。